

第 22 回日本時間生物学会学術大会
「生命における時間を再定義する」

会期

2015 年 11 月 21 日（土）－ 22 日（日）

会場

東京大学伊藤国際学術研究センター

東京大学情報学環・福武ホール

大会長

上田泰己

東京大学 大学院医学系研究科 教授

理化学研究所 生命システム研究センター グループディレクター

第 22 回日本時間生物学会学術大会の開催にあたって

第 22 回日本時間生物学会学術大会を 2015 年 11 月 21 日 (土) ~22 日 (日) の 2 日間、東京大学 伊藤国際学術センター・福武ホールにおいて開催させていただくことになりました。

日本時間生物学会は、1994 年、臨床および基礎生物学としての概日時計研究者を中心として設立され、現在この分野における中心的な学会として国内外より高く評価されております。

睡眠覚醒をはじめとして、体内の多くの生理活性が 24 時間の周期性をもって活性変動を示します。この概日時計の存在は、外部の光環境と体内の時刻情報に齟齬を生じる状態、例えば「時差ぼけ」の際に身近に感じられるものです。しかしながら、近年、文字通りの 24 時間社会の到来を受け、現代社会に生きる私達は多かれ少なかれ、体内の時刻と環境の時刻のバランスが取りづらい状況にあります。シフトワーカーはもとより、子供たちでさえもスマートフォン等の画面を通じた深夜の光刺激がもたらす、睡眠の質の低下が問題視されています。睡眠の質の低下は、うつ病をはじめとする精神疾患の原因となりえます。これは概日時計を起因とする問題であり、本学会は基礎研究と臨床応用をつなぐ場としても重要な役割を果たしています。

一方で、基礎研究としての生物リズムは、生物物理学、数理生物学といったより理論的な研究の興味深い題材であり続けています。これまでに多くの生物種で概日時計を生み出すために必須の役割を果たす遺伝子・タンパク質が発見されていますが、それらがどのようにして正確な 24 時間という時間長を刻むのかは、いまだ明らかではありません。原子・分子レベルで生命における時間の流れの実態を明らかにすることは、それ自体極めて興味深い研究であるとともに、概日時計動作原理の深い理解、ひいては、その制御を可能とする画期的な創薬の基盤となるはずです。

本学術大会では「生命における時間を再定義する」と題し、私たちの身体が備える 24 時間周期のリズム性を現在の最新の知見を元に再検証し、より厳密かつ制御可能な形で捉えなすこと、さらには社会環境のリズム性やその破綻、あるいは潮の満ち引きのリズムなど、研究室内環境では再現しにくい環境の周期的変動をも取り込んだ研究にも焦点を当て、数理から分子、社会環境まで通貫する議論が行われます。本学術大会が時間生物学の更なる発展、ご参加頂く皆様の飛躍の一助となることを願ってやみません。

上田泰己

東京大学大学院医学系研究科 教授

理化学研究所生命システム研究センター グループディレクター

交通案内

最寄り駅

- ・本郷三丁目駅（東京メトロ 丸ノ内線）より徒歩8分
- ・本郷三丁目駅（都営大江戸線）より徒歩7分

周辺駅

- ・東大前駅（東京メトロ 南北線）より徒歩10分
- ・湯島駅（東京メトロ 千代田線）より徒歩20分

■航空機をご利用の場合（空港から東京駅まで）

- ・羽田空港から東京駅まで

[羽田空港] → 京浜急行空港線（快特）印旛日本医大/青砥/成田空港行き 等（約15分）

→ [品川] → JR 京浜東北線 大宮/南浦和行き もしくは

JR 山手線（内回り）（約11分） → [東京]

- ・成田空港から東京駅まで

[成田空港] → 成田エクスプレス（1時間16分） → [東京]

- ・成田空港から京成上野駅まで

[成田空港] → 京成本線（特急）京成上野行き（1時間16分） → [京成上野]

■鉄道（主要駅から最寄り駅）

- ・東京駅から本郷三丁目駅

[東京] → 東京メトロ丸ノ内線 池袋行き（7分） → [本郷三丁目]

- ・JR 上野駅から本郷三丁目駅

[JR 上野] → 東京メトロ日比谷線 中目黒行き（約1分） もしくは 徒歩（約15分）

→ [上野御徒町] → 都営大江戸線 都庁前行き（2分） → [本郷三丁目]

- ・京成上野駅から本郷三丁目駅

[京成上野] → 徒歩（約10分） → [上野御徒町] →

都営大江戸線 都庁前行き（2分） → [本郷三丁目]

■車のご利用

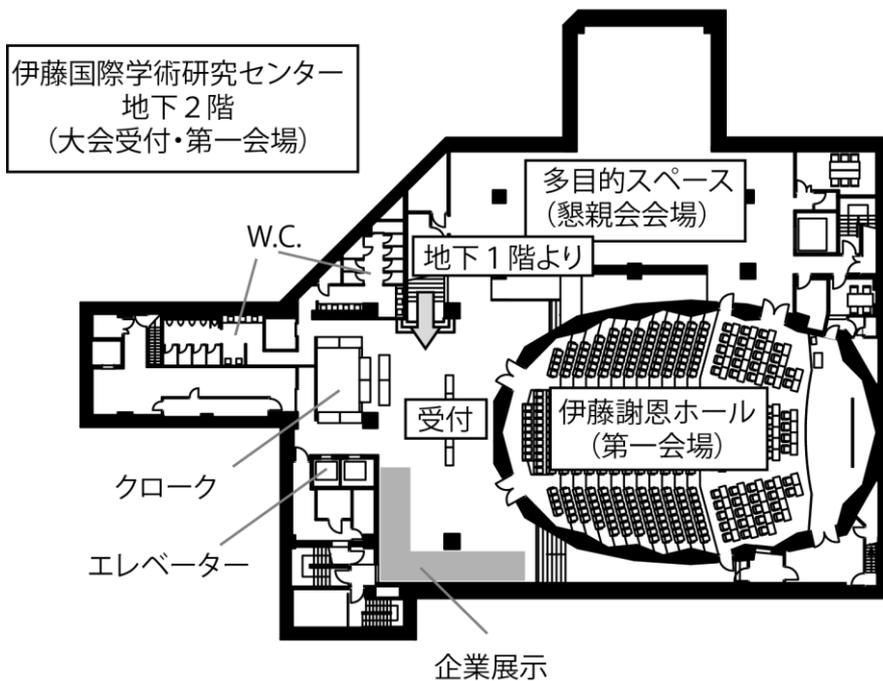
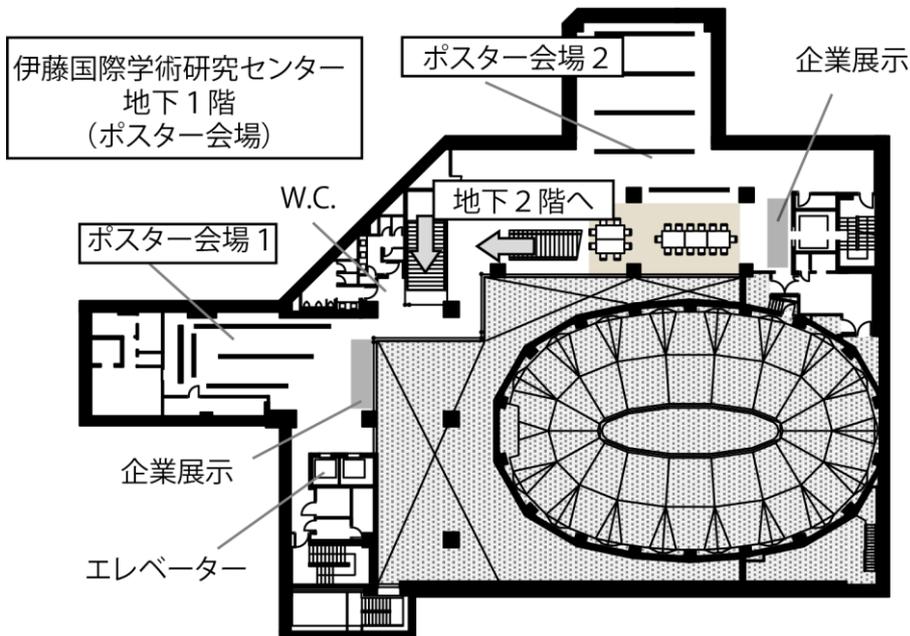
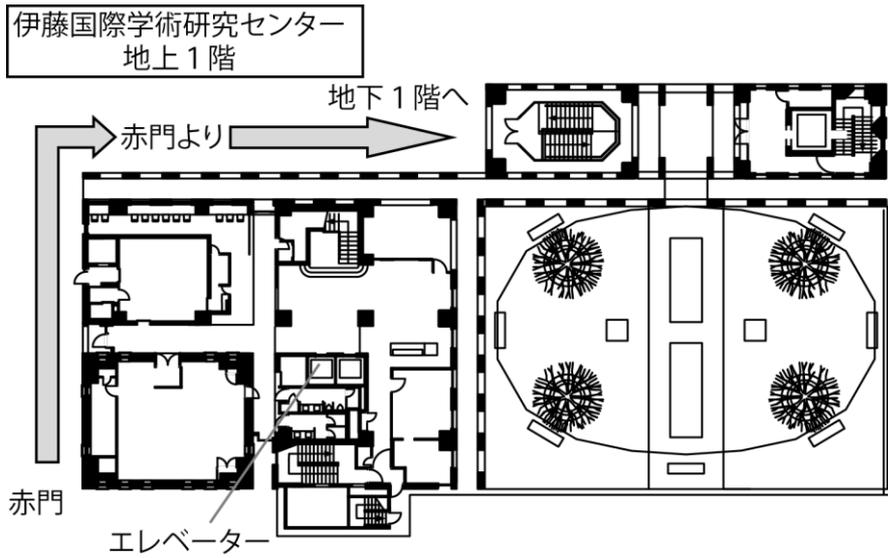
大学内の駐車場はご利用いただけません。自家用車でのご来会をご遠慮ください。タクシーでお越しの場合は、JR 東京駅から約25分（¥2,000）、JR 上野駅から約15分（¥1,500）です。所要時間、料金は交通状況によります。

■ アクセスマップ



本郷三丁目駅（地図右下）下車、本郷通りを北上し赤門から東大本郷キャンパスへ入構後、右建物が伊藤国際学術研究センター（伊藤謝恩ホール）、左建物の地下（赤門入って左折の大通りから地下への階段があります）が情報学環・福武ホールになります。

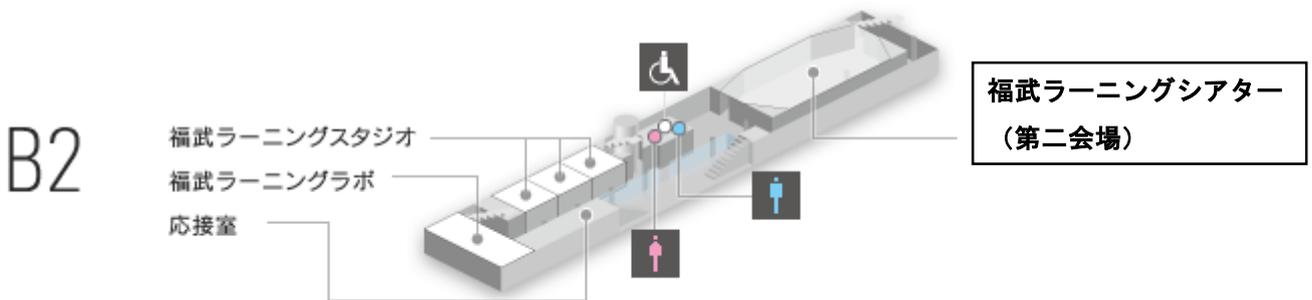
■会場案内 伊藤国際学術研究センター（大会受付、伊藤謝恩ホール、ポスター会場、懇親会会場）



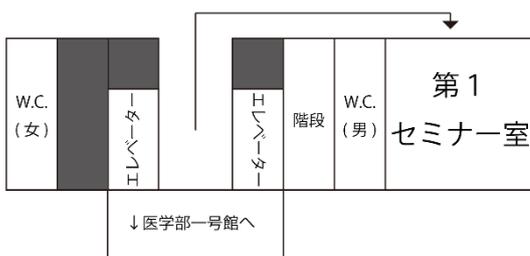
■会場案内 情報学環・福武ホール（福武ラーニングシアター）

赤門より入構後、左手に情報学環・福武ホールがあります。

コンクリート壁の裏側に地下に通じる階段があり（写真矢印）、地下二階（最下階）が福武ラーニングシアター（第二会場）となります。



■会場案内 医学部教育研究棟



13F



大会のご案内

1. 大会参加の皆様へ

大会受付は、21日、22日両日ともに、伊藤国際学術研究センター地下2階 伊藤謝恩ホール前にて8:20より開始いたします。

■事前参加登録を行った方

10月2日までに参加登録し、入金が確認された方にはご登録住所へ事前に名札（参加証）・領収書・懇親会領収書（申込者）・昼食引換券（ランチョンセミナー希望者）をお送り致します。直接、第一会場もしくは第二会場へお越しください。参加証を忘れた方、事前に受け取ることが出来なかった方は、伊藤国際学術研究センター地下2階の大会受付へお申し出ください。

■当日参加受付デスク

未登録の方は、大会会場受付の記名台に置いてある「登録用紙」に予め必要事項をご記入の上、「当日参加受付デスク」にお越しください。

当日参加登録費	一般	7,000円
	学生	5,000円

参加費は現金でお支払いください。クレジットカードでのお支払いはできません。

■昼食引換券（ランチョンセミナー）

事前参加申し込み時に、ランチョンセミナー参加を希望された方は、名札ケースに昼食引換券が同梱されています。ランチョンセミナー前に、伊藤謝恩ホール（第一会場）入り口でお弁当をお配りいたします。

希望されていない方・当日参加登録の方は、1日目、2日目のランチョンセミナーにて、引換券とお弁当の交換が終わった後に、お弁当を受け取ることができます（先着順）。ランチョンセミナー開始前に、一旦伊藤謝恩ホールの外へ出て頂き、「引換券無し」の列にお並びください。

■懇親会

11月21日（土）19:00より伊藤国際学術研究センターB2Fのラウンジにて懇親会を行います。当日の参加申し込みは18:30まで大会受付で受け付けます。懇親会費は現金でお支払いください。懇親会会場では名札を付けてください。

懇親会費	当日参加登録	一般・学生	7,000円
------	--------	-------	--------

■クローク

伊藤国際学術研究センター地下2階（大会受付階）にクロークを設けております。なお、貴重品、壊れやすいもの、傘はお預かりできませんので、あらかじめご了承ください。

■評議員の皆様へ（投票締め切り 11月22日 16:00まで）

学術大会に参加した評議員は、優秀ポスター賞の審査委員を務めて頂きます。記名投票とし、順位をつけ

ずに4名まで選定をお願いいたします。ご本人が発表者および共著者に含まれるポスターへの票は無効となります。本大会ではポスター発表・データーブリッツが2日間に渡って行われます。可能な限り、2日間のポスターセッションに基づき投票をお願いいたします。大会受付にて投票用紙を受け取り、受付にて投票をお願いいたします。投票締切は11月22日 16:00です。

■録音や撮影の禁止

発表者の許可なしに講演スライドやポスターの撮影、録音を行うことを禁止します。

■入場に関して

大会期間中は、名札（参加証）を必ず付けてご入場ください。紛失された場合は、受付デスクにて名札のみ再発行します。

■インターネット回線

両会場では無線LANがご利用いただけます。また、情報学環・福武ホールでは有線LANもご利用いただけます（ケーブル持参）。

IDおよびpasswordは次の通りです。

・伊藤国際学術研究センター

ID: iirc-hall

Password: %01-2012-guest

・情報学環・福武ホール（セキュリティ上の関係で、通信ポートはメールとウェブのみに限定され、接続先ログが記録されます。ご了承ください）

SSID: welcome

認証: WPA2-Personal（またはWPA2-PSKまたはWPA2）

暗号化: AES

Password: When?KOGARASHI-1

■プログラム・抄録集（学会誌）販売

当日会場でプログラム・抄録集（学会誌）を販売致します（2000円/冊）。

2. 発表者の皆様へ

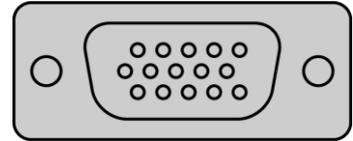
■使用言語

日本語もしくは英語とします。ポスターおよび講演スライドは英語で作成してください。

■シンポジウム

- ・発表はラップトップコンピューター（ノートPC）の使用に限ります。
- ・発表者は発表用のPCをご持参ください。
- ・演台にはレーザーポインタとマイクが備え付けられています。
- ・OHPでの発表はできません。

- ・ PCからの音声出力はできませんので、予めご了承ください。
- ・ 事前接続・投影テストが必要な場合は、シンポジウム前に会場にてお願いいたします。会場の発表舞台に直接 PC をお持ちください。
- ・ 接続は MiniD-sub15 ピン 3 列コネクタ（通常のモニター端子：右図）となります。PC 本体の外部モニター出力端子の形状を必ずご確認ください、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。近年は Windows PC であっても、HDMI 接続端子のみが搭載されている場合が増えておりますので、ご注意ください。
- ・ 演台では電源をご利用になれます。必要な場合は AC アダプターをご持参ください。
- ・ 液晶プロジェクターの解像度は XGA (1024 x 768) です。解像度の切り替えが必要な PC は、本体の解像度の設定を予め変更しておいてください。
- ・ 念の為に、バックアップメモリー（USB メモリなど）に発表ファイルを保存し、ご持参ください。



■ データーブリッツ

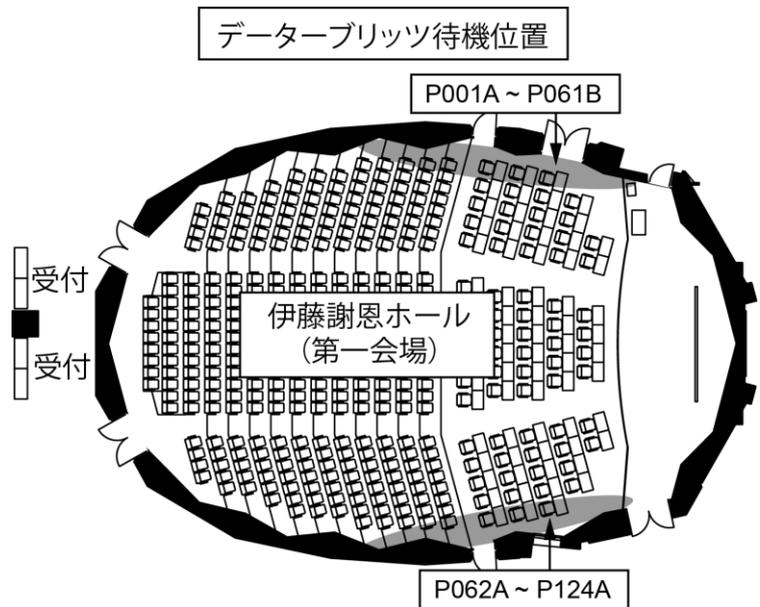
- ・ ポスター発表を行う皆様には、30 秒以内でご自身のポスターを口頭発表していただく「データーブリッツ」を行っていただきます。
- ・ データーブリッツ発表は下記の時間帯です（ポスター発表と同日）。

シンポジウム採択演題および偶数演題（演題番号が A でおわるもの）
 11 月 21 日（土） 13:00 - 14:00
 奇数演題（演題番号が B でおわるもの）
 11 月 22 日（日） 13:00 - 14:00

- ・ ポスター発表者の皆様は、11 月 10 日（火）までに 1 枚のパワーポイントスライド（アニメーション不可）、もしくは jpg 形式、png 形式のスライドを大会事務局までメールにてご提出ください。頂いたスライドデーターはデーターブリッツ発表のみに使用し、大会終了後に全てのデーターを消去いたします。

スライド提出先： jsc22@m.u-tokyo.ac.jp（第 22 回日本時間生物学会学術大会事務局）
 スライド作成言語：英語
 発表言語：日本語もしくは英語
 提出締切： 11 月 10 日（火） 23 時 59 分

- ・データーブリッツの際には、発表者はラ
ンチョンセミナー後、速やかに伊藤謝恩
ホール（第一会場）の右図の位置に集合
してください。
- ・ポスター番号順に登壇していただき、30
秒以内にポスター内容をご紹介くださ
い。
- ・スライドの操作は全て事務局が行いま
す。30秒を超えると、スライドが次の発
表者に移行しますので、制限時間以内に
発表を終えるよう、ご注意ください。



■ポスター発表

- ・ポスター発表は11月21日(土)および22日(日)に伊藤国際学術研究センター地下1階にて行います。
- ・ポスターの発表者は、下記の時間帯で指定番号の位置に掲示してください。

掲示：11月21日(土) 8:20 ~ 11:00

撤去：11月22日(日) 15:00 ~ 18:30 (以降は学会事務局にて処分いたします)

- ・ポスター討論

シンポジウム採択演題および偶数演題 (演題番号がAでおわるもの)

11月21日(土) 14:00 ~ 15:00

奇数演題 (演題番号がBでおわるもの)

11月22日(日) 14:00 ~ 15:00

上記時間帯に、ご自身のポスター前に待機し、質疑応答を行ってください。

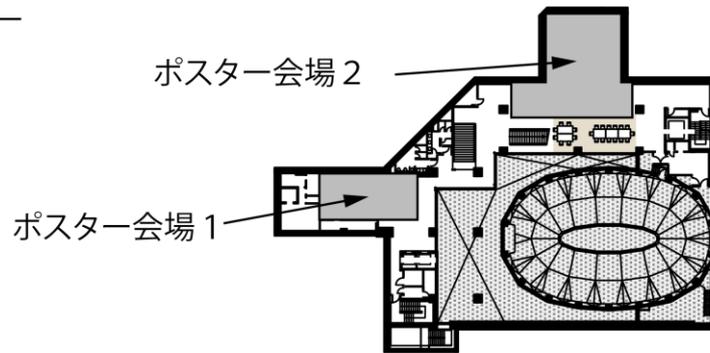
- ・ポスター掲示板サイズ

ポスターボードの大きさは縦240 cm × 横90 cm (A0縦)です。左上に演題番号が貼られていますので (縦20 cm × 横20 cm)、余裕をもってポスターをご準備ください。

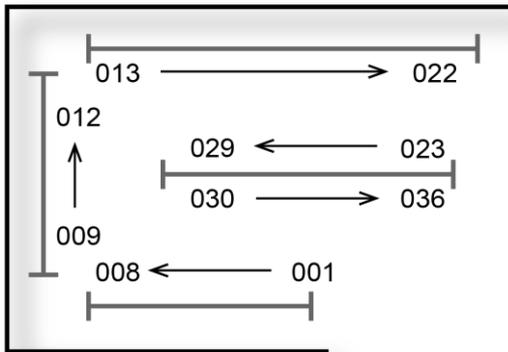
- ・ポスター発表を行った学会員の中から「優秀ポスター賞」を選考し、日本時間生物学会より表彰いたします。受賞者の人数はおおむね発表者の5~10%です。優秀ポスター賞は学術大会に参加する評議員の投票をもとに、ポスター賞選考委員会にて選考いたします。

■ポスター会場レイアウト

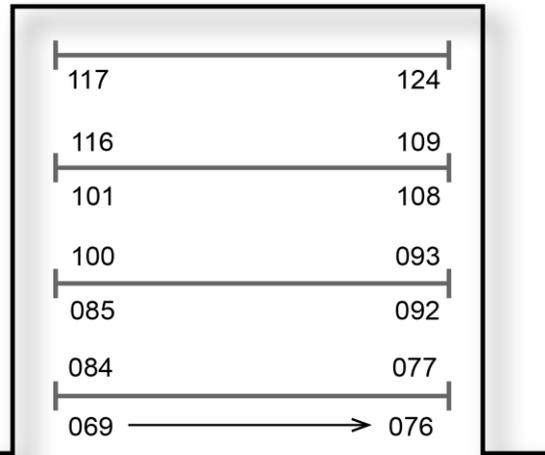
伊藤国際学術研究センター
地下1階



ポスター会場1



ポスター会場2



各種委員会

■理事会

日時：11月20日（金） 17:30 - 20:30

場所：医学部教育研究棟 13階 第5セミナー室

■時間生物学編集会議

日時：11月21日（土） 12:30より

場所：伊藤国際学術研究センター 3階 中教室

* クローク横（伊藤国際学術研究センター地下2階）、第一ポスター会場（同 地下1階）横のエレベーターより、3階にお上がりください。エレベーター降りて右側の教室になります。

■ポスター賞選考委員会

日時：11月22日（日） 16:30より

場所：伊藤国際学術研究センター 2階 小会議室 1

* クローク横（伊藤国際学術研究センター地下2階）、第一ポスター会場（同 地下1階）横のエレベーターより、2階にお上がりください。エレベーター降りて前方左側の教室になります。

関連集会

■ 時間生物学トレーニングコース

日時：11月20日(金) 14:00 - 17:00

会場：東京大学 医学部教育研究棟 2階 第1セミナー室

会費：無料

参加資格：時間生物学会会員または入会希望者（検討中を含む）

世話人：吉村崇（名古屋大学）

趣旨：

時間生物学が今後も発展していくためには、次世代を担う人材の育成が不可欠である。特に、時間生物学を研究対象とする若手研究者が職を得て、継続して研究を展開できることが重要である。そこで研究者として生き残る際に必要な①研究費獲得戦略、②研究計画の立て方、③ラボマネージメント、などに関するコツを、先輩方に話題提供していただき、ざっくばらんな情報交換を行うことを目的とする。

プログラム：

14:00 ~ 15:00

遠藤 求（京都大学）

「採択される さきがけ申請書の書き方」

榎木 亮介（北海道大学）

「三度目の正直～失敗例から学ぶ戦略的研究費獲得法～」

15:00 ~ 16:00

岡村 均（京都大学）

「研究チームの組み立てについて」

16:00 ~ 17:00

近藤 孝男（名古屋大学）

「基礎の本懐」